



↑最後の園歌斉唱で元気よく歌う園児と出席者たち

市立黒川幼稚園閉園式・思い出の会

いっぱい遊んだ黒川幼稚園ありがとう

昭和53年に開園し、市で唯一の公立幼稚園だった黒川幼稚園の閉園式がありました。式典では、山口仁美園長と園児代表の田中悠仁さんが、松本定教育長に園旗を返還し、園は幼児教育を担うその役目を終えました。その後、育友会が開いた思い出の会では、卒園児6人を含む園児9人が、ハンドベルできれいな音色を奏でました。最後は、歴代の園長や園歌を作曲した永吉伊知子さんなどを含めた約60人で園歌を斉唱し、慣れ親しんだ学び舎に別れを告げました。



↑閉園式・思い出の会終了後に行われた園児たちによる記念碑の除幕



↑山口園長（右から2人目）と園児の田中さん（同1人目）が松本教育長に園旗を返還

松浦健康増進施設落成式

まちづくりに貢献する施設が完成

松浦コミュニティセンターの西隣に完成した松浦健康増進施設の落成式がありました。佐賀県西部広域環境組合では、さが西部クリーンセンターの建設に伴う地域振興策として、これまで自治公民館や消防団詰所の整備、道路の改修、グラウンド・ゴルフ場と球技場の新設に取り組んできていて、今回ですべての施設が完成しました。落成式で、さが西部クリーンセンター対策協議会の高田泰彦会長は「幼児から高齢者までの幅広い世代が集い、過ごせる施設が完成し喜ばしい」と話していました。

第28回伊万里っ子キッズスポーツフェスティバル

サガン鳥栖によるサッカー教室

サガン鳥栖の元選手とサガン鳥栖サッカースクールのコーチを指導者に招き、市内の年少児から小学校6年生までを対象にキッズサッカーとサッカー教室がありました。国見台武道館であったキッズサッカーでは、子どもたちが和気あいあいとサッカーを体験していました。体育館であったサッカー教室では、本格的な技の指導を子どもたちが真剣な表情で聞いていました。FC伊万里ファイターズの伊葉琥珀さん（当時東山代小6年）は、「中学生になっても、今日の指導をプレーに生かしたい」と話しました。



↑松浦健康増進施設の完成を記念したテープカット



↑サガン鳥栖サッカースクールのコーチの熱心な技術指導を受ける参加児童たち